

# 図書館だより

9月号  
令和8年度

2026



夜には秋の涼しさを少し感じられるようになってきました。

9月12日は「宇宙の日」です。毛利衛宇宙飛行士がスペースシャトルで日本人として初めて宇宙飛行した日にちなんで制定されたそうです。今月は宇宙や天文にちなんだ本を紹介します。

参考：JAXA, ファン!ファン! JAXA!, FAQ, 「宇宙の日」とはどういう日ですか?  
<https://fanfun.jaxa.jp/faq/detail/313.html>(参照日 2026.7.10)

## 『夜の光』

坂木司/著 新潮社 913サ

県立高校の天文学部に所属する四人は特に星が好きなのでも、仲が良いわけでもありません。そして、お互いをコードネームで呼び合います。なぜなら、それぞれが「スパイ」として日々戦っているから。ゆるい活動をよしとする中で、彼が必ず参加する夜の天文観測は、彼らにも読者にも静かな時間を与えてくれます。

## 『14 歳からの宇宙物理学』

武田紘樹/著 KADOKAWA 440タ

宇宙に果てはあるのか。宇宙人はいるのか。皆さんも一度は考えたことがあるのではないのでしょうか。しかし、そこに「物理学」という言葉がつくと難しく感じ、萎えてしまう人もいます。この本では、宇宙物理学に関する知識をイラストや写真をまじえてゆるく解説した中学生にも読みやすい一冊となっています。

## こちらもおすすめ

『日本の探査機と  
宇宙開発技術①』

中邨正人/監修 教育画劇 538ニ

#観測衛星 #宇宙の最前線

『物語のある月の図鑑』

ペズル/著 浦智史/科学監修  
三オブックス 446ペ

#神話 #もっとも身近な天体

『星の王子さま』

サン＝テグジュペリ/作  
内藤濯/訳 岩波書店 953サ

#星の訪問 #大切な真理

## 世田谷が舞台の作品

小説を読んでいて登場人物の姿を想像するとき、自然とその背景も同時に思い浮かべていることが多いと思います。皆さんが住む世田谷区が舞台になっている物語は数多くあります。読んでいる物語の登場人物が、自分がよく知る場所で動いている姿を想像するのも面白いですね。

駒沢公園が登場『ラン』 森絵都/著 理論社 913モ

三軒茶屋・三宿などが舞台『火花』 又吉直樹/著 文藝春秋 913マ

等々力溪谷が登場『窓ぎわのトットちゃん』 黒柳徹子/著 講談社 914ク

館内の図書館だよりコーナーに展示中です!



## お知らせ

### ●夏休みの本の返却

9/4(金)までとなっています。忘れないようにしてください。

### ●新着本

第二弾の新着本が届いています。図書委員が選書した本もありますので、ぜひ見に来てください。

### ●図書委員会企画「読書ビンゴ」

該当する分類の本を読んでビンゴを作ってください。達成した人には図書委員お手製のしおりなどをプレゼント!

